

座間市立栗原小学校 学校運営協議会 会議録

会議の名称	第3回 座間市立栗原小学校 学校運営協議会		
開催日	令和 5年 11月 8日 (水)		
開催時間	15時10分 ~ 16時30分		
開催場所	座間市立栗原小学校 学びの空間 他		
議長	栗原小学校 CS 担当 藤沖 亮 総括教諭		
出席者	18名 (委員6名・校長・教頭・CS担当・総括教諭2名・教諭7名)		
傍聴の可否	可	傍聴者数	無し
会議の内容			
<p>【議題】</p> <p>①開会挨拶 ②委員長挨拶 ③情報交換「学校や地域の現状と課題」 ④熟議「栗っ子の居場所づくりについて」 ⑤その他 ⑥閉会挨拶</p>			
<p>【主な意見・決定事項など】</p> <p>①校長：コロナ収束後の不登校の問題について、本日の会議で熟議を行っていききたい。</p> <p>②委員長：自治会として高齢者の居場所づくりが課題にもなっている。</p> <p>③【学校より】今年度より9：30～15：00に利用できる「学びの教室」を開設。 不登校傾向の児童を対象とした少人数での学習指導、居場所づくりを行っている。 児童の実態に応じてレク活動を行うこともある。現在10名の利用があり、1日3名程度の利用がある。教室を利用して、連続の休みが少なくなった児童がいる。</p> <p>【委員より】今年度のPTAとの草取りが暑さのため、中止になってしまったので、来年度はおやじの会、自治会と連携を図ったり、時期をずらしたりするなど対応していければよい。 読み聞かせの技術向上を目的とした講習会を10月26日に実施。</p> <p>④【グループ協議】</p> <p>A:保健室では教室に入ることができない児童の相談も行っている。不登校児童のほとんどは実は学校に戻りたいという思いをもっているという話もある。子ども会等で地域に子どもを知ってもらい機会を創出するのもよい。栗っ子教室も子どもの居場所づくりとしてよい。</p> <p>B:コミセンも子どもの居場所づくりとして活用できればよい。家庭では、保護者同士の付き合い、近所づきあいも大切。</p> <p>C:地域ができることとして、子どもたちに声をかける。職業体験等を通して様々な価値観に触れさせること。学校から地域の情報を発信して、地域と子どもの距離を縮める。</p>			
<p>【配付資料】</p> <p>①会次第 ②出席者名簿 ③学びの教室のご案内 ④学校支援ボランティア協力依頼に係るカレンダー ⑤地域学校協働活動 ⑥学びづくりシンポジウム ⑦IDEAパンフレット等</p>			
次回開催予定	令和 6年 2月 7日 (水) 14時00分		